

## 非稼働病棟（※）を有する医療機関の協議について

資料3-1

	医療機関名	所在地	許可 病床数	非稼働 病床数	非稼働の時期	非稼働の理由	今後の計画（2025年に向けた対応方針）
1	郷胃腸科内科クリニック	菊池市泗水町豊水3738-1	10床	10床	平成24年7月から現在まで	入院患者減少のため。	左記理由から、非稼働状態が7年以上続いており、再稼働の予定はなし。今後は地域の実情等を踏まえたうえで、廃止の方向で検討を進める。
2	中野クリニック	菊池市大琳寺275-1	19床	19床	平成24年9月から現在まで	職員（看護師）の確保が困難であったため。 特に夜勤の職員が不足。	肺炎患者や透析患者（合併症及びシャントトラブル時）の入院治療を行っていたが、左記理由により、非稼働状態が6年以上続いている。看護職員確保の見通しは立っておらず、病棟の再開は難しいと考えており、2025年までには廃止する予定。具体的な日時は検討中。
3	宮川内科医院	合志市栄2497-10	19床	19床	平成13年3月から現在まで	入院患者減少により、患者1人当たりの収益が減り経営が悪化したため。	左記理由から、非稼働状態が18年以上続いており、現在のところ再稼働の予定はなし。今後は地域の実情等を踏まえたうえで、廃止の方向で検討を進める。
4	庄嶋医院	合志市合生4095-1	19床	19床	平成29年4月から現在まで	当院に入院適応となる患者がいなくなったため。	平成29年頃まで、1日、2日程度のポリープ除去手術入院患者がいたが、それ以降、入院患者なし。 令和元年6月に休床手続きを行ったが、外来診療の際、点滴等で対応する患者に一晩だけでも様子を見たほうがよいと考える方もいるため、このような時は、近隣病院へ病状説明、入院要請を行いながら対応している。 今後は廃止を予定。

※非稼働病棟：過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟（平成30年（2018年）2月7日付け厚生労働省通知による）